



SHORAI LFX バッテリー新機能搭載について

2023 年以降生産分より SHORAI LFX バッテリーには新機能としてアドバンスドバッテリーマネージメントシステム（BMS）が搭載されています。この機能はバッテリーの過放電を防ぐ事が可能となり長期間バイクを保管する際の過放電を防ぎます。

*** BMS の働き ***

バッテリーが完全放電する前にプラス、マイナス端子との接続をロック（制御）し、バイクシステムからの更なる放電を防ぐ事でバッテリーを保護します。ロックされた際にはプラス、マイナス端子では 1V 前後の電圧となりますが、バッテリーが完全に放電したわけではありません。BMS のリセットを行いロックの解除する事により再度充電する事が可能です。

*** ロックされた場合における BMS のリセット方法 ***

SHORAI 専用充電器の CHARGE モードを実行する事により BMS をリセットし、バッテリー端子への通電を解除する事が可能です。市販のバッテリー充電器ではロックを解除できない製品もありますが、そのような場合には他の 12V バッテリー等を接続して 3 秒ほどジャンプ充電を行い BMS のリセットを解除すれば通常通り充電可能になります。

*** SHORAI BMS01 専用充電器 ***

SHORAI BMS01 専用充電器の CHARGE モードは効率よくバランス充電ができ、定期的なメンテナンスや BMS 搭載 LFX バッテリーの初期充電に最適です。新型 BMS 搭載の SHORAI バッテリーには SHORAI BMS01 充電器の STORE(保管モード)は使用しないでください。新型 BMS システムに干渉する場合があります。

オートバイの保管期間が長く、月に一度くらいの割合でメンテナンスとして充電をお考えの方もいらっしゃると思いますが、バッテリーをメンテナンスモード等で充電器に繋いだまま常に満充電の状態に保持する事は避けて下さい。リチウムイオンバッテリーは満充電状態を好みません。近年のオートバイにおいては月に一度くらいの使用頻度であれば SHORAI バッテリーのメンテナンスは不要です。

(但し、セキュリティシステム装備等の待機電流が多いオートバイの場合はご注意ください。)